

---

---

2012 年度 第 19 回日本教育メディア学会年次大会にあたって

---

東北学院大学大学 稲垣 忠

来る平成 24 年 8 月 31 日(金)と 9 月 1 日(土)の 2 日間、第 19 回日本教育メディア学会の年次大会が、宮城県仙台市にある東北学院大学土樋キャンパスを会場に開催されます。

宮城・東北の大学、初等・中等教育、社会教育等関係機関の方々の協力とご支援を受けて準備委員会を設置し、開催に向けて準備を進めております。まだ準備段階ですので、詳しいスケジュール等は確定していませんが、今大会では、「自由研究」に加え、下記のような「シンポジウム」「課題研究」を企画しています。

- |  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・シンポジウム「近未来の教育メディア環境と授業実践」</li><li>・課題研究Ⅰ 教育における情報端末の活用</li><li>・課題研究Ⅱ 教育におけるゲーム・ワークショップ</li><li>・課題研究Ⅲ メディア接触の現状と課題</li></ul> |
|--|

さまざまなネットワークサービスや学習者用端末など、教育メディア環境は大きな変化を迎えつつあります。シンポジウムでは国内外の授業実践の現状と今後の展望について議論します。課題研究では、こうした教育メディア環境における学習者向けの端末のあり方、新しい実践と方法論、メディア接触の課題と、いずれも今まさに注目の集まっている課題を取り上げています。さらに、企業の方にご協力いただき、最新の教育機器や教材・図書の展示等も企画しております。

本学には、土樋キャンパス、泉キャンパス、多賀城キャンパスの 3 つのキャンパスがあります。大会会場となる土樋キャンパスは仙台市の中心部に位置し、仙台駅から地下鉄で 1 駅の五橋駅から徒歩 3 分と、交通の便の良い会場を確保しました。築 40 年の古い校舎ではありますが、視聴覚機器は完備されております。

なお、開催地の都合により、金曜・土曜の開催となります。日曜は仙台・宮城・東北の各地に足を延ばし、豊かな自然・文化の観光とともに、震災からの復興に向けた歩みの実際を感じていただければ幸いです。ボランティアによるご支援については、全国社会福祉協議会の情報 (<http://www.saigaivc.com/>) 等をご参照ください。

幅広い方々からの研究発表のご応募やご参加をお待ちしております。

杜の都、仙台でお会いしましょう！

(1) 2012 年度年次大会について

全国大会（東北学院大学 8 月 31 日、9 月 1 日）における課題研究・シンポジウムのテーマとコーディネータについて議論がなされ、以下の原案を基本にしつつ、大会実行委員会とも協議し、最終決定することが承認された。

【課題研究】

- ・ 教育における情報端末の活用
- ・ 教育におけるゲーム・ワークショップ
- ・ メディア接触の現状と課題

【シンポジウム】

「近未来の教育メディア環境と授業実践」

以下のスケジュールについて、承認された。

5 月 12 日（土）	課題研究締め切り（アブストラクト提出）
5 月 26 日（土）	課題研究採択の返信（数が少ない場合、6 月 9 日までに決める）
6 月 23 日（土）	一般研究発表締め切り
7 月 21 日（土）	原稿締め切り
8 月末	印刷

(2) 学会長推薦について

選挙日程の確認がなされた。

(3) 研究会予算について

- ・ 配布資料に基づき研究会の会計報告がなされた。
- ・ 研究会委員長の引き継ぎのタイミングについて議論され承認された。
- ・ 学会誌の進捗状況について  
18 巻 1 号 2 号を合併号することが承認された

(4) その他

配布資料に基づき 2011 年度大会会計報告について説明があった。

---

---

2011 年度日本教育メディア学会第 3 回研究会 開催報告

---

研究会テーマ デジタル時代の教育における映像の利用

平成 23 年度第 3 回研究会は、相山女学園大学文化情報学部にて 2012 年 2 月 18 日（土）の午後、開催されました。大学研究者、小学校、高等学校、企業から 20 名を超える参加者がありました。まず、6 件の研究発表は、小学校から大学まで、挿絵、サイン、マンガ、アニメ、映像と、広がりを持

ちながらも、いずれも研究会のテーマに沿った発表で、全体を通して映像とは、メディアとは、を考えさせられる研究会となりました。

また、後半は研究会のテーマにそって、ミニシンポジウムを実施しました。機器のデジタル化が進み、身近になる中での映像制作の指導について議論するために設定をしました。宮下十有先生（椋山女学園大学）には、新しい視点を提供していただくために、非会員ですが登壇をお願いしました。まずは宮下先生から映像人類学の立場で、研究における映像の位置づけ、また観察を重視した映像制作指導について話題を提供して頂きました。続いて、川瀬基寛先生（甲南女子大学）には大学生の実態や作品をご紹介いただきながら、映像制作における授業設計、授業を通してつきたい力についてお話を頂きました。大西誠先生（愛知淑徳大学）にはお二人の先生のお話を受けて、これまで本学会でも議論されたことをふまえながら話を整理していただいた上で、デジタル技術を活かした映像制作指導の方向性への提案がありました。

今回のテーマは、多くの会員が関わってきたと思われる研究テーマなので、引き続き本大会の課題研究等で議論できるような体制になることを願っています。最後になりましたが、ご参加の先生方に御礼申し上げます。



椋山女子大学 亀井美穂子

---

## ICoME2012 “ Creative Learning Enhanced by New Media”のご案内

---

第10回 International Conference for Media Education 2012- 新しいメディアによる創造的な学習- を2012年8月20日から22日にかけて中国・北京 北京師範大学で開催致します。

毎年、規模が拡大しており今年には日本教育メディア学会、 韓国のKorean Association for Educational Information and Mediaと中国のChina Association of Educational Technologyとの共催です。

### 1. 学会の日時と場所

2012年8月20日（月） ～ 22日（水）

Ying Dong Conference Hall 北京師範大学

### 2. スケジュール（予定）

日	時	セ ッ シ ョ ン
8月20日	昼 ～	開会式, 基調講演, 一般発表 1
	夕方～	ラウンドテーブル 1
8月21日	昼 ～	基調講演, 一般発表 2
	夕方～	ラウンドテーブル 2
8月22日	朝 ～	学 校 訪 問
	昼 ～	閉 会 式

※詳しいスケジュールは改めてWebページでお伝え致します。

3. 申込み日程

i. 一般発表の申込み & アブストラクトの提出 : 2012年4月30日

その後、通知は5月30日までに行ないます。

フルペーパーの提出 6月30日厳守

ii. ラウンドテーブルの申込み & アブストラクトの提出 : 2012年5月30日

その後、通知は6月30日までに行ないます。

フルペーパーの提出 7月30日厳守

4. 提出のガイドライン

一般発表 : abstract (A4, 1 page), full paper for presentation (A4, 8 pages)

ラウンドテーブル: working title(A4, 1 page ), proposal (A4, 5 pages )

※詳しくは年次大会Webページを参考して下さい (英語) (<http://www.icome.bnu.edu.cn/>)

5. 申込み先・お問い合わせ

日本側事務局 日本教育メディア学会 ( [icome2012@ict-education.org](mailto:icome2012@ict-education.org) )

その他、会の進行や詳しいことについては年次大会事務局 : 北京師範大学までお問い合わせ下さい

Conference Coordinator: Dr. Jingjing Zhang, Faculty of Education, Beijing Normal University E-mail: <a href="mailto:icome@bnu.edu.cn">icome@bnu.edu.cn</a>
--

---

---

## 第 19 回日本教育メディア学会年次大会の開催【第一報】

---

(1) 開催期日 2012年8月31日(金)~9月1日(土)

(2) 開催場所 東北学院大学土樋キャンパス 6号館

(3) 開催スケジュール

	日 時	スケジュール
8/31 (金)	12:00 - 13:00	受 付
	13:00 - 15:00	一般研究発表 1, 2
	15:30 - 16:20	総 会
	16:30 - 17:30	基調講演
	18:00 - 19:30	懇 親 会
9/1 (土)	9:00 - 9:30	受 付
	9:30 - 11:30	一般研究発表 3, 4
	11:30 - 12:30	昼 食
	12:30 - 14:30	シンポジウム 「近未来の教育メディア環境と授業実践」
	15:00 - 17:00	課題研究, 閉会

#### (4) 年次大会Webサイト

プログラムのご案内、参加申し込み、課題研究・一般研究の発表申し込み、原稿送付等は下記URLにて対応します。 ( <http://www.zundanet.co.jp/jaems2012/> ) ※5月1日より公開致します。

#### (5) 発表申込

発表者の要件：発表者は会員であることが必須です。発表申込時点までに本学会への入会手続きを済ませてください。なお、入会申込書は学会ホームページからダウンロードしてください。また会員1名が発表できる件数は、課題研究1件、一般研究1件、計2件までとします。

##### i. 課題研究（日本語のみ）

要旨申込期間 2012年5月1日(火) ～ 2012年5月31日(木) 必着(厳守)

課題研究プロポーザルに必要事項を記入の上、大会Webサイトより提出してください。課題研究ごとに最大8件を予定しております。査読の結果によっては一般発表に回っていただくことを願います。採否の通知については、6月20日頃を予定しております。

- ・ 原稿の枚数 2枚または4枚
- ・ 原稿送付期限 提出期限 2012年7月31日(火) 必着(厳守)

##### ii. 一般研究（日本語と英語）

申込期間 2012年5月1日(火)～2012年7月31日(火) 必着(厳守)

原稿の枚数 2枚

原稿受領をもって発表申し込みとさせていただきます。原稿枚数、書式をご確認の上、大会Webサイトよりご提出ください。

一般研究に英文で提出する場合は発表も英語で行って頂きます。英語での論文は最大 10 件まで受け付けます。

##### iii. 課題研究

課題研究Ⅰ 教育における情報端末の活用

課題研究Ⅱ 教育におけるゲーム・ワークショップ

課題研究Ⅲ メディア接触の現状と課題

##### iv. 原稿フォーマット

一般研究・課題研究とも共通です。年次大会Webサイトをご参照ください。

##### v. 発表時間・機材

一般研究(口頭発表)の発表時間は1件あたり 20分(発表 15分、質疑 4分、交代 1分)を予定しています。発表件数等によって時間が短縮されることがあります。課題研究については、コーディネータより案内させていただきます。

各会場にノートパソコン(Windows)、プロジェクタを用意していますパソコンにはPowerPoint2007をインストールしております。これ以外の機材、ソフト等を使用する場合や、ハンドアウトなどの配布資料は、各自でご準備ください。

#### (6) 参加申し込み・参加費

事前申込期間 2012年5月1日(火)～2012年7月31日(火)

		7/31 (火) まで	当日
参加費	会員	5,000円	6,000円
	学生会員	3,000円	4,000円
	非会員	6,000円 幼稚園~高校の教員 2,000円	7,000円 * 幼稚園~高校の教員 2,000円
冊子・CD-ROM 参加費に1セット分 は含まれています。		3,000円 * 郵送料は500円	3,000円 * 郵送料は500円
懇親会 8/31(金)		5,000円 (学生 3,000円)	5,000円 (学生 3,000円)

■ 事前申し込みの払い込み先

銀行名 七十七 (シチジュウシチ) 銀行・県庁支店

口座番号 (普) 5 5 2 3 6 7 2

口座名 稲垣 忠 (イナガキ タダシ)

お振り込みの際、Web上の申し込みと同じ電話番号を記入してください。

(8) お問い合わせ

年次大会に関するお問い合わせは以下のメールアドレスまたは電話にてお願いします。

メール : jaems2012@ina-lab.net

電話 : 022-375-1180 (東北学院大学教育学準備室内 担当 : 稲垣忠)

---



---

## 会則変更のお知らせ

---

日本教育メディア学会では、会則第3章第5条(2)に「学生会員 本会の目的に賛同し、所定の手続きによって入会した学生(大学院修士課程又は博士前期課程に在籍する大学院生を含む)」と規定されておりました。そのため博士課程又は博士後期課程に所属していた学生も正会員として、年会費や参加費を頂いておりました。

この会則第3章第5条(2)を理事会で議論し、以下のように変更致しました。  
会則第3章第5条(2) 学生会員 本会の目的に賛同し、所定の手続きによって入会した学生(大学院修士課程又は博士前期課程および博士後期課程に在籍する大学院生を含む。ただし社会人学生はこの限りではない。)なお、この規定は2012年度より適用するものとする。

これにより博士課程に在籍している会員は、ご連絡があれば学生会員として変更致します。その際、お手数ですが確認のために学生証のコピーを日本教育メディア学会事務局までご郵送、FAX もしくは

データでご送付下さい。

郵送先 : 〒569-1095

大阪府高槻市霊仙寺町 2-1-1 関西大学大学院 メディアミックス研究室内  
日本教育メディア学会事務局

FAX送付先 : 072-690-2419

e-mail送付先 : office@jaems.jp

---

---

## 任期満了（2012年度末）にともなう「会長・理事選挙」の日程（予定）

---

### （1）選挙管理委員の選出

小笠原喜康会員、佐々木輝美会員、影戸誠会員、篠原文陽児会員

### （2）選挙手続きおよび日程

2012年4月14日（土）	選挙管理委員会開催
同5月19日（土）	公募案内郵送
同6月1日（金）～6月15日（金）	公募受付期間
同6月23日（土）	会長・理事選挙案内郵送
同7月4日（水）～7月18日（水）	投票期間
同7月21日（土）	開票

---

---

## 日本教育メディア研究への投稿のご案内

---

教育メディア研究は、日本教育メディア学会が発行している論文集です。論文は随時受け付けております。投稿規程及び原稿執筆を参照のうえ、奮ってご投稿下さい。

### （1）論文投稿の仕方

日本教育メディア学会の論文投稿規程、提出方法については改訂中です。電子メールにより投稿して頂けますので事前に（submit@jaems.jp）までお問い合わせ下さい。

### （2）お問い合わせ先

日本教育メディア学会 事務局

〒569-1095 大阪府高槻市霊仙寺町 2-1-1

関西大学総合情報学部 メディアミックス研究室

電話・FAX (072) 690-2419（直通） E-mail office@jaems.jp

論文投稿お問い合わせ submit@jaems.jp

### （3）投稿のご案内

19巻1号 締めきり 5月31日 刊行予定9月31日

19巻2号 締めきり 11月30日 刊行予定3月31日

◆ 学会費納入のお願い ◆

<納入のお願い>

2012年度(2012年4月1日から2013年3月31日)の年会費7,000円(学生会員4,000円 ※博士課程会員の資格変更のお知らせ:博士課程会員は2011年度時点では「正会員」でしたが、「学生会員」に資格変更になりました。ただし、社会人学生はその限りではありません。)が未納の方は、下記口座にお振り込みいただくか、郵便局備え付けの「郵便振替用紙」を用いて、納入いただくようお願い致します。

なお、前年度までの会費が未納の方は、振込者名の後ろに年度を付加してお振り込みいただくか、郵便振替用紙に年度を明記の上、合わせて納入をお願いします。

<送金先>

(1) りそな銀行 店名:千里中央支店 預金種目:普通 口座番号:0124720 口座名:日本教育メディア学会 (ニホキョウイクメディアガクカイ)	(2) ゆうちょ銀行 口座番号:14160-8658501 口座名:日本教育メディア学会 (ニホキョウイクメディアガクカイ)  (銀行からの振込の場合) 銀行名:ゆうちょ銀行 店名:四一八店(ヨンイチハチテン) 店番:418 預金種目:普通 口座番号:0865850
--	---

※他行からゆうちょ銀行への振り込み・・・店番418・口座番号0865850

※現金でゆうちょ口座へ振り込み・・・電信振込み請求書・電信振替請求書をご利用ください。

(手数料525円が別途必要となります)

※郵便貯金口座をお持ちの方は、ATMからの振り込みが可能です(手数料無料)。

その他、ご不明な点がございましたら、本学会のWebページの「入金口座について」をご参照ください  
 (<http://jaems.jp/contents/admission/account.htm>).

【入会者・退会者】※敬称略

新入会員(3名)・・・横田亮宏 高田和典 中植正剛

退会者(12名)・・・宇佐美昇三 米澤朋英 澤田敬人 吉田貞介 宮本節子 森島亜也子 吉田千穂  
 齋藤祐子 古賀暁子 林良祐 片岡久明 山本真由

会員総数 442名・18団体

正会員 391名 学生会員 48名

団体会員 6団体 購読会員 12団体

(平成24年4月4日現在)

<b>日本教育メディア学会 事務局</b>	
〒569-1095 大阪府高槻市霊仙寺町2-1-1 関西大学大学院 メディアミックス研究室内	
電話.FAX 072-690-2419	
学会ホームページ URL	<a href="http://jaems.jp/">http://jaems.jp/</a>
E-mail	<a href="mailto:office@jaems.jp">office@jaems.jp</a>

(平成24年4月4日現在)